



国際アタッチメント学会

IASA および FRI が堂々新規オンライン国際 DMM コミュニティを開設

うれしいお知らせです。IASA と FRI がオンラインサイトに The DMM Community を新設しました！リソースとしてのこのコミュニティの誕生を祝うために、はじめての生通信と Crittenden 博士のインタビューを、2021 年 1 月 27 日、GMT（グリニッジ平均時間）18：00（あなたの国の時間を確認して、イギリス時間に合わせてください）に配信します。見逃さないでください。

DMM コミュニティに登録して（無料です）、Crittenden 博士のインタビューを視聴しましょう。質疑応答時間も用意されています。DM コミュニティーに登録する方法は後半ページに記載されています。



Alexander Jack



Stephanie Wilson

DMM コミュニティーとは

DMM は、世界中の多彩な人々に用いられています。しかし、離れていると、他者とつながり、理論的、臨床的に関心を引く仕事に遅れをとらずについていくのは困難です。DMM コミュニティはこうした問題を解決するためのものです。私たちは世界の仲間と考えを方を共有し、学び合い、アタッチメント、神経発達、精神病理学の世界的指導者から学ぶ探求心を持つ人々の場を創ったのです。

DMM コミュニティは、Facebook に似た機能を持っています—しかも、DMM のためだけのものです！この DMM コミュニティであなたは、以下のことができます。

- ・あなたを紹介するプロフィールを作成します。
- ・あなたに関心を持つトピックスを追いかけ、利用することができます。
- ・世界中の DMM 同好者を追跡し、直接連絡し合うことができます。
- ・ネットワークを作り、考え方を共有し、プロジェクトに参加できます。
- ・DMM 指導者が開催する生のセミナーや討論会に参加できます。

- ・ DMM コミュニティーのため特別に製作されたビデオ内容を視聴できます。
- ・ 誰よりも早く最新の研究や臨床実践を知りましょう。
- ・ DMM コミュニティーをどのように発展させるか、あなたの考えを共有しましょう。

DMM コミュニティーは、同じことをしている他者にあなた自身で関わり、親しくなる機会に富んでいます。私たち（Alex and Stephanie）はホストとして、参加するあなたのために定期的な行事を進めます。最初の数週間は、つながりを広め、あなたが知りたいと思っている考え方を収集するため、自己紹介や人と人の輪を広げる会を持ちます。それから、DMM 専門家の講演を提供するプログラムを作成します。そこには、理論家、学者、DMM を実践に用いている臨床家が含まれます。

1 月 27 日の Patricia Crittenden のインタビューに続いて、2 月 3 日 GMT（グリニッジ平均時間）18：00 に Andrea Landini がインタビューに答えるという、うれしいお知らせがあります。このあつぐ、DMM コミュニティーにインタビューや講演のお知らせがあります。

はじめるにあたって

開始方法の説明：<http://dmm-community.mn.co> をクリックして DMM Community の website に入ります。

そのページに入ったら、まず最初に‘explore’をクリックしてページを閲覧します。以下のアプリをインストールすることをお勧めします。

まず、The DMM Community と書かれたページに入りますが、ページ下部に画面をスクロールすると、一番下に以下の表示があります。指示された場所にあなたの電話番号を記入します。

Keep Up With The DMM Community On The Go

Text me the app



The DMM Community is powered by **Mighty Networks**

International phone numbers may need to use a prefix. Available on [iOS](#) and [Android](#).

もしパソコンの web ページを使いたい場合には、The DMM Community と書かれたページ上部にある以下の表示の ‘Join’ をクリックするだけで、あなたの名前、email address を記入するよう指示されます。記入後、あなたの参加開始です。



The DMM Community

A space for psychologically curious people to connect, share ideas and learn from DMM experts.

[Join](#)

[Explore](#)

参加後、あなたは、Facebook 同様のメインページに導入されます。そこで、最近の DMM コミュニティー活動を閲覧できます。現在進行事項を閲覧後、‘Topics’に移動すると、多様な topics を見ることができます。あなたあなたの関心に応じてマウスを止めて、クリックして進みます。そうすれば、あなたが知りたいと思う内容の topic の全容を受け取ることができます。

次に、‘Navigating the DMM Community’という短い説明ビデオを視聴することをお勧めします。あなたの視聴したい内容に導いてくれます。

プロフィールページにあなたの写真を添付することをお勧めします。名前記入欄にニックネームやイニシャルを記入しないでください。DMM コミュニティーには DMM 指導者を擁しているのですから、誰もがお互いの言論主を明らかにしたいのです。

皆さんが DMM コミュニティーにご参加くださることをとてもうれしく思います。皆さんがコミュニティに尽くすほどコミュニティは発展します。また、あなたのお知り合いで DMM コミュニティー (<http://dmm-community.mn.co>) に関心を持つ人も歓迎です。私たちは、DMM を人間の経験を理解するための、素敵で複雑な、思いやりに満ちたモデルであると信じています。DMM コミュニティーは、それをさらに推し進める助けとなることを願っています。

もしご質問があれば、遠慮なく下記にご連絡ください。

DrStephanieWilson@Cloud.com

AlexanderHenryJack@iCloud.com

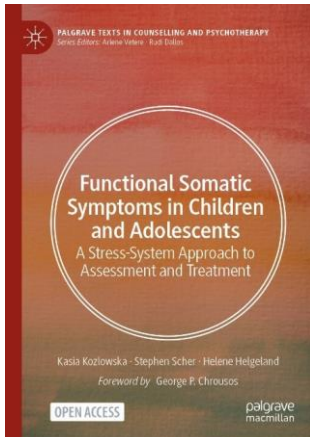
DMM コミュニティーは以下のサイトにもあります。

YouTube page: <https://www.youtube.com/channel/UCQ1kyhiFMjIIxBHYwlbNqVg>

Twitter page: https://twitter.com/DMM_.community

書評:

マインドフルな医学への基礎：文脈におけるストレスシステムの微妙な差異を理解する



Functional Somatic Symptoms In Children and Adrescents: A Stress-System Approach to Assessment and Treatment.

By Kasia Kozłowska, Stephen Scher and Helene Helgeland

383 pp. ill. New York, NY; Palgrave Macmillan, 2020.

本書は、下記 URL から無料でダウンロードできる。

<https://www.palgrave.com/us/book/9783030461836>

はっきり言わせてもらう：本書は過去 5 年間のどの本よりも普段の実践に結び付いた学びを提供してくれる。著者の Kasia Kozłowska, Stephen Scher, Helen Helgeland は、最近出版されたものも含めた大量の文献を網羅している。著者らは、一貫した方法で今日急速に発展している領域を読者に提示するという、非常に貴重なサービスを提供してくれている。読者が、著者らの網羅している内容をすべて理解しようとする苦しみことになるだろう。そうならないためには、読者が集中力を切らさずに読み続けるためのステップを示している治療に関する結びの章を読むと良い。本書は、あなたの職場に常備し、参考書にすると必ず役に立つ。臨床でアタッチメントに着目した仕事をしている人は、著者らが少なくとも 3 世代にわたって検討することを重視し、症状の裏に潜むシステムとそのストレスシステムの活性化を検討することを歓迎するだろう。

賞賛に値する本である。あなたは DMM News の読者として、本書がアタッチメント理論に関するどのような新しいニュースを提供してくれるのだろうかと考えているかもしれない。しかし、もし本書の中に、現在の DMM 理論に関するあなたの理解を、ストレスシステムの調節不全 (dysregulation) や反応低下 (hypo-reactivity) や反応亢進 (hyper-reactivity) と方略の認知傾性や情動傾性との関連の仕方についてまでさらに深めてくれるような治療レシピが書いてあることを期待したら、あなたはがっかりするかもしれない。

本書はタイプ A,B,C 方略について多くを語らない。ストレスシステムの身体面、つまり疼痛、疲労、免疫反応等に注目して書かれている。子どもの成長にとっての生態学的適所という観点から、ストレスシステムにおける複数の因子がどのように複雑に作用し合いながら発達していくのかについてわれわれ

は理解できるようになる。しかし、それが本書の目的ではない。DMM が示す子どもの発達の適応についての理解をさらに推し進めることができるのである。

認知と情動による学習に重点を置く DMM は当初は外受容性情報に固執してきた。この外部から得た情報によって生存方略にバイアスがかかることになる。つまり、脳は過去に成功したと思われることに基づいて、次なる行動を予測できるというベイズモデルである。生存や生殖を可能にするために用いる内受容性情報は身体傾性表象（DR: Dispositional Representation）という名の下に DMM 理論に取り入れられることになった。本書では内受容性情報の因子を知ることができ、それらは DMM 理論をさらに発展させるかもしれない—もしその因子が文脈の中でどのように発達していくのかを私たちがもっと知っていればのことだが。トラウマが果たす役割と、トラウマが身体のストレスシステムに及ぼす影響については極めて容易に理論に取り入れることができる。

「文脈における発達」を顧みて：早期の人間発達は、出生時の人間の脳がいかに未熟であるかをはっきりと強調している。生後数か月における乳児の世話の特徴づけるのは、空腹、泣き、不規則な睡眠、身体的な不調を通して示される内受容性情報の意味を観察し、理解することである。これは乳児の状態（state）と文脈との間の相互作用に左右される。乳児の観点から見ると、乳児の内受容性のシグナルとストレスシステムを外部から調整されてコントロールできることは、乳児に慰めを提供する適応的なアタッチメントを形成するためには不可欠である。この調整的な関係性を通して乳児は身体、情動、認知に関する意味を理解していくのである。

現在の DMM 理論は、身体に関する理論構成が最も不十分である。ストレスシステムの因子について包括的に論ずることが DMM 理論の発展を促すだろう。ストレスシステムは、全身のホルモンによってゆっくりとした拡散効果を作用させる因子を持っている。この拡散効果は、事象に対する反応パターンの生起確率を調整することになぞらえることができる。対照的に、身体臓器の神経支配や臓器からの主要なフィードバックは認知過程の明確な随伴性と同様、直接に特定の情報をもたらす。すでに着目されている外受容性の情報に関するこれらの2つの様相について探ることの方が、身体傾性表象（DR）を認知傾性表象および情動傾性表象と等しいものとするより、有効かもしれないと私たちは思えた。

私たちはすでに本書を同僚に薦めている。読者は本書からストレスに関する背景情報について、または苦しんでいる人を助けることができなかったために「意気消沈する（heart-sink）」障害として長年とらえられてきた状態に対してバランスの取れた非常に有用な臨床的アプローチについて、新たな知識を学ぶことができるだろうと私たちは信じている。本書を読んで、こうした患者の苦しみをやわらげることができるという希望を取り戻していただきたい。但し書きを唯一加えたとしたら、なぜそうした患者は早く治療を受ければ受けるほど予後が良いのかということも本書は説明している。成人期まで治療を伸ばすと、難しさが増大するのである。身体が何を語っており、どのような修復を必要としているのかを理解することによって、本書はボディートーク（注：お腹がすいたなど身体について語ること）を拡張しているのである。



Simon Wilkinson



Bente Nielsen

Simon Wilkinson は、ケンブリッジ大学から博士号を取得した、リタイア後の精神科医である。コンサルテーション/リエゾン精神科が専門であり、ノルウェー、オスロの国立 Child and Adolescent Psychiatry Center で診療も行っていた。リタイア後には、ノルウェーで急性期精神科病棟で自己学習（self-learning）ネットワークを開設している。ノルウェー、オスロ在住。Email:simonwilkinson@gmail.com

Bente Nilsen は、児童心理学者であり、児童家族心理学、児童保護、法心理学、アタッチメント・発達心理学の専門家である。オスロの家族支援センターでオスロ在住の親子に対して、子どもの発達や親の育児スキルのアセスメントと支援を行っている。IASA の理事も務めている。

Email:Bente.nilsen@gmail.com

DMMはロシア語と日本語の新しい翻訳者を歓迎します

DMM ニュースチームは二人の新しい翻訳者を迎えることができ嬉しく思っています。Natalia Pleshkova は DMM ニュースのロシア語への翻訳と将来の編集を引き受け、また三上謙一は DMM ニュースを日本語に翻訳します。また彼らは翻訳者としての新たな役割で IASA の特別ボランティアの委員会に加わる予定です。以下、Natalia と Ken についてさらに詳しく紹介します。



Natalia L. Pleshkova

Natalia L. Pleshkova（ロシア）は学士／専門家学位を1998年に、博士号を2010年にサンクトペテルブルク州立大学から得た。学位論文のテーマは「家族と孤児における小さな子どものアタッチメントの質」であった。2000年から2012年の間、Nataliaはサンクトペテルブルクの施設と里親家族の子どもたちを研究する縦断研究プロジェクトで大人と子どもの相互作用とアタッチメントに関する専門家として働いた。

現在、Nataliaはセントピーターズバーグ州立大学心理学科の准教授として勤務している。また彼女はフィンランドのヘルシンキ大学のスウェーデン社会科学研究所およびリトアニアのヴィルニウス大学の客員講師として、リスクのある子どもたちのアタッチメントについて講義している。

Nataliaは、乳幼児CARE-Index、ストレンジ・シチュエーション法(SSP)、就学前期アタッチメントア

セスメント(PAA)を含むDMMの訓練に1999年から参加している。1999年から2018年までは早期介入センターにて心理職として勤務していた。現在は開業して心理療法を行っている。養育者－乳児の二者関係には精神分析的親－子ども心理療法アプローチ(PIIP)を大人には精神力動的アプローチをDMMと組み合わせて適用している。



Kenichi Mikami

三上謙一 Kenichi Mikami, Ph.D. (日本)は北海道教育大学保健管理センター准教授・カウンセラーである。Kenは大学で学生及び教職員に精神分析的心理療法を実施している。また学部および大学院で臨床心理学の講義を行いながら、アタッチメント理論を個人心理療法にいかに適用するのかに関する研究を行っている。

彼は長い間大人の心理療法にアタッチメント理論と研究をどのように適用すればいいのかということに関心を持ってきた。彼は2012年以来、AAI, 成人移行期アタッチメント・インタビュー(TAAI), および乳児用CARE-Indexを含むDMMの訓練に参加してきた。2018年にはクリテンデンとランディニーの「成人アタッチメントのアセスメント」を同僚と共に翻訳し、出版した。

Email: kenichimikami@hotmail.com

編集長から



Clark Baim DMM News Editor

DMMニュースの本号は、IASAとFRIの共同によるDMMコミュニティのエキサイティングな船出と共に新年を迎えました。**Stephanie Wilson**と**Alex Jack**はDMMコミュニティのデザイン、機能、内容をベータテストすることに数ヶ月も懸命に取り組んでくれました。**Kasia Kozlowska**, **Stephen Scher** and **Helene Helgeland**の画期的な新刊本の書評をしてくれたことを嬉しく思います。この本は「子どもと青年の機能的身体症状：アセスメントと治療へのストレスシステムアプローチ」という深い感銘を与えるタイトルになっていて、読むのは大変なことです。**Simon**と**Bente**は、慎重に読むに値する本書の共同書評をする上でこの上ない人たちです。彼らの書評はよく考えられたDMMの分類と同じぐらい意味にあふれたものであり、最大限に活かすために何度も注意深く読み直すのに値するものです。私はとても啓発されて、わたしたちが身体傾性表象に関するアイデアをどのように定式化し、それらがどのように認知表象及び情動表象と相互作用しているのかについて彼らが書評で述べていることを探求してみることに興味をかき立てられました。魅惑的なことです。他にもこの素晴らしい始まりには舞台裏でIASAとFRIによる多くの活動が行われていました。多くの方がDMMコミュニティに参加し、われわれの新しいフォーラムが、あらゆる形式のDMMおよびその関連トピックが議論され、討論され、知識の共有とネットワーク化によって進化していくようなオンライン上の広場に相当するようになることを願っています。私は**Simon Wilkinson**と**Bente Nilsen**が共同して、また、DMMニュースのロシア語と日本語の翻訳者として**Natalia Pleshkova**と三上謙一を迎えたことを嬉しく思います。**Natalia**と**Ken**は、スペイン語翻訳者であるSilvana Milozziと国際翻訳版の共同編集者であるRebecca Darbyに加わることになります。近いうちに、DMMニュースをイタリア語、フランス語、ドイツ語、中国語で読めるように手伝ってくれる翻訳者たちが参加してくれることを楽しみにしています。

Nataliaと**Ken**, わたしたちに協力してくれてありがとう！

もしあなたがDMMをどのように使っているのかについてあなたの経験や考えをシェアしたいのならば、下記の詳細を見て私に連絡してください。DMMニュースへの執筆していただくことを喜んで考えてみたいと思います。あなたからのご連絡をお待ちしています。

Clark Baim, DMM ニュース編集長

